

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場総務課
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)

新規学卒者 「求人受理説明会」

来春の新規学卒者の小千谷地区(小千谷市・川口町)求人受理説明会を、次により開催いたします。なお、求人受付開始日は、六月二十日から(大学、短大等は六月一日から)となりますので、早期採用

警察官(大卒)募集

一、受験資格
昭和三十九年四月二日から昭和四十五年四月一日までに生れた男子で、学校教育法による大学(短大除く)を卒業した者、又は、平成四年三月三十一日までに卒業見込みの者
二、受付期間
五月十三日(月)から七月十五日(月)までの間
三、採用予定人員
二十名程度
四、申込み先
小千谷警察署又は近くの派出所、駐在所へ

計画をお願いいたします。年々、新規学卒者の地元就職志向が高まっており、地元企業からの求人を持望しています

◆日時 六月十四日(金) 午後一時三十分から
◆場所 小千谷市サンプラザ
詳しいことは、小千谷職安学卒係(☎八二二四四一)まで。

詳細は小千谷警察署警務課(☎八二二四一一)へ。

職業訓練指導員試験案内

●試験職種
園芸科ほか八十職種
●試験期日・試験地
▲学科試験▶ 七月十四日(日) 新潟市・長岡市・上越市
▲実技試験▶ 七月二十一日(日) 新潟市
●受験申請受付期間
六月三日(月)から六月十七日(月)まで。
詳しいことは県商工労働部職業能力開発指導係(☎〇二五二八五五一一)へ

長岡検察審査会 からのお知らせ

皆さん、あなたや御家族の方で交通事故にあわれたり、詐欺とかおどしなどの犯罪の被害をうけて警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれなかった、どうも納得できないという不満をお持ちの方はいませんか。そういう方は、次の検察審査会に御相談ください。
検察審査会は、選挙権のある皆さんの中からくじで選ばれた十一人の検察審査員が、検察官が犯罪を裁判にかけなかったことが正しいかどうかを審査するところです。
相談や審査申立の費用は一切ありません。
長岡検察審査会事務局
☎(〇二五)三五二二四一

児童手当・父子手当 受給者の皆さんへ

六月期支払日は 六月十日です

児童手当、父子手当は毎年二月、六月、十月の三回に分けて、それぞれの月の前月分までの四カ月分をまとめて支払います(年度途中の認定者はそれぞれの月数分)六月期支払分をあなたの指定金融機関口座に振り込みます。
なお、個人の支払通知は、これをもってかえさせていただけます。

和財さんから 町に寄付

このほど、町の社会福祉にと、郷土出身の和財ヒロ子さん(神奈川県相模原市旧姓今井ヒロ子さん)から十万円が町に寄付されました。



「自転車教室」

警察署、町交通指導員から自転車の正しい乗り方の指導を受ける児童たち。 泉水小で 4月30日

おもな内容

豊かな地域づくりに向けて……………	2~3	警察署長から2人に感謝状を贈呈……………	7
新しい議会構成決まる……………	4	カメラキャッチ……………	8~9
大平沢川に揚水機場が完成……………	5	スポーツコーナー……………	10~11
町づくり・地域おこしは人づくりから……………	6	お知らせコーナー……………	12~16

人口	6,414人	平成3年5月20日現在
男	3,123人	
女	3,291人	
世帯数	1,519戸	

りに向けて

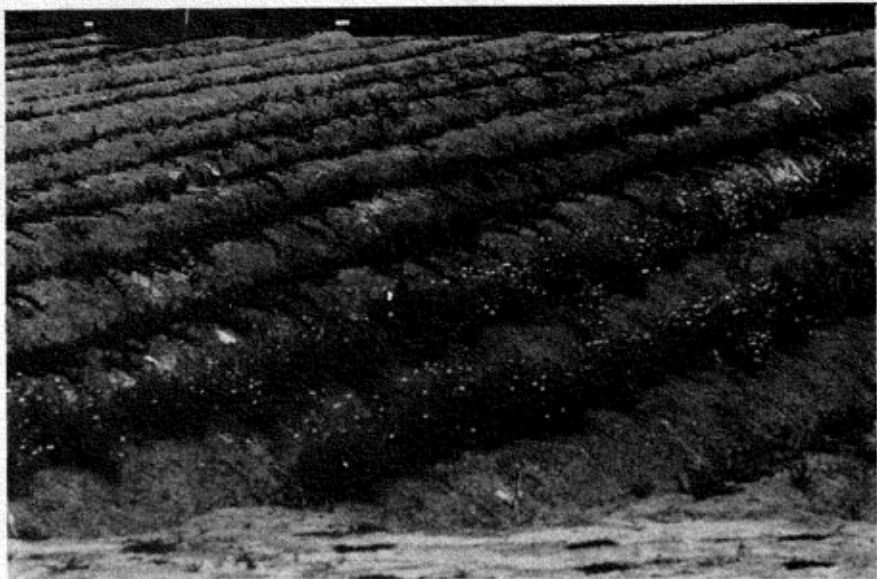
豊かな地域づく



▲「ホタルの宿」



▲「小動物のベンチ」



▲体験農園「ハーブ園」

「ラベンダー」をはじめ「カモミール」「レモンバーム」など、26種類のハーブが植えられ、新しい町の観光、特産品づくりとして注目されている。

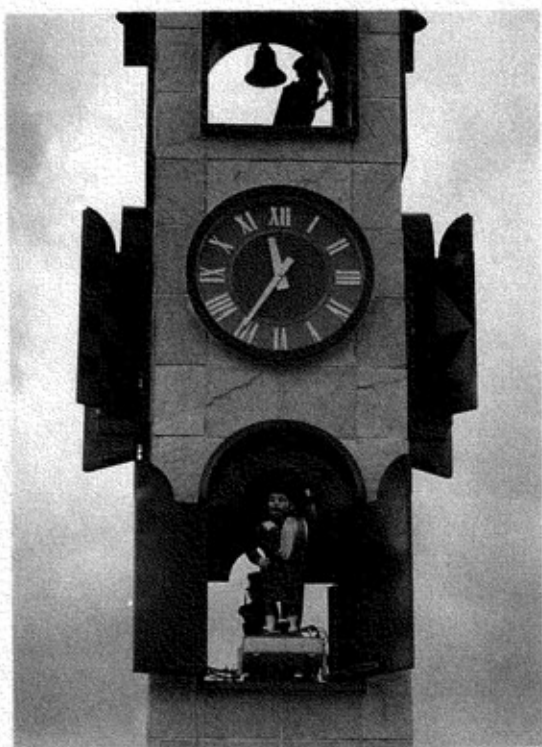
※ハーブとは、薬草・香料とする草の総称。

夏の風物詩としての「ホタル」を復活
また、夏の夜の風物詩として、昔から親しまれてきたホタル。今では農業や水質汚濁の影響でめっきり少なくなり余り見られなくなった。このホタルを復活しようと、ホタルの飼育室も同事業により完成した。ホタルは、環境を守るための一つの「目印」といわれている。きれいな水がなければ、ホタルは生きられない。
町では、こうした中で、この飼育室でホタルを増やし、

「ホタルの宿」として、潤いのある地域づくりの担い手として期待を寄せている。
また、ホタルの光は環境のパイロットランプともいわれ、おり、下水道整備の推進など、環境整備が図られる中で、町全体に夏の夜の風物詩の復活に夢をふくらませている。
個性を創造しながら豊かな地域づくり
地域個性形成事業は、魅力や特色、ユニークな町づくりに向けての地域間競争の中で他の地域とは異なる、個性を創造しながら、豊かな地域づ

くりを進め、活力に満ちた快適な地域づくりを推進しよう。と、国が単年度の新規補助事業として昨年度からスタートさせたもので、町の豊かな自然や環境、これを利用した観光施設等の整備、アクセスなど、これらを更に活用した町づくりが評価され、当町が県内ではただ一つ選ばれて導入された。

「野外学習の場」が更に拡充
この事業の完成により、今町が進めている三つのむらづくりの一つ「野外学習のむら」、即ち、自然と人間とのふれあいから、人間と人間とのふれあい、そして、思いやりに発展する「野外学習の場」が拡充され大きく前進した。



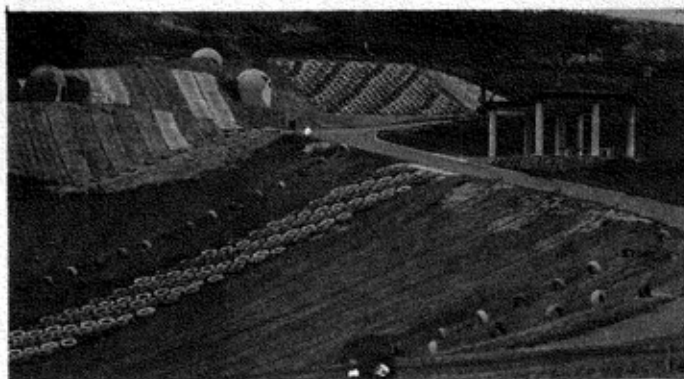
▲「メロディボックス」

地域個性形成事業を導入
……スコットランド風のメロディボックス・カリオンの鐘とともに、四つの扉が次々と開き、中からエキゾチック

ツクな人形（カラクリ人形）が現われて演奏を開始。オリジナルのメロディが流れる……。こんな素敵なメロディボックスが、キャンパス川口・ピクニック広場にお目見えしました。

観光客など誘客増大に大きな期待

完成した「ふれあい交流の杜」は、ピクニック広場の中とその周辺に併設して造られ、先のメロディボックスに、町の木・花の「さくら」と「芝ざくら」、「つつじ」も植栽され、面積八千㎡、二十六種類の、県下では規模、種類とも一番を誇る「ハーブ園」が広がり、更に「パーゴラ（日陰棚）」をはじめ「小動物ベンチ」や子どもたちから喜ばれる「トンネルスルー」、「わんぱくク



▲「わんぱく広場」トンネルスルーなど

キャンパス川口に「ふれあい交流の杜」
町の木・花の「植栽」「ハーブ園」や「わんぱく広場」、「メロディボックス」もお目見え、「ホタルの宿」も

このメロディボックスは、町が昨年国(国土庁)の地域個性形成事業を導入し、国と県の補助を受けて進めてきた、「ふれあい交流の杜」の一つのソフト施設として完成したもので、キャンパス川口にまた一つの名物、話題が誕生した。
観光客など誘客増大に大きな期待
ライミング」、「タイヤゲレンデ」などのわんぱく広場が整備され、これにより同広場の「ドングリ池」、「水上ステーション」、「芝生広場」、「ローラースケートロード」、そして、「レストハウス」、「モニュメント」、「エントランス広場」などとともに、益々充実したピクニック広場となり、観光客や訪れた人たちの安らぎと潤いの場として、又、オアシスとして、内外から大きな脚光を浴びるとともに、誘客に大きな期待が寄せられている。なお総事業費は約七千七百万円。

町議会臨時会

新しい議会構成決まる

議長に古田島博英氏 副議長に堀沢哲男氏

を選出



議長 古田島博英氏



副議長 堀沢哲男氏

町議会は五月八日、改選後初めての臨時会を開き、正副議長をはじめとした一連の議会人事を行い、新議長に古田島博英氏(中山・六十六歳)、同副議長に堀沢哲男氏(野田・

総務委員会

委員長 岡村 清
副委員長 覚 張 精三郎
委員 角 張 定一
" 網 張 喜一郎
" 古田島 博英

総務委員会は、予算の総合調整、総務課、財政課、企業課、収入役室、議会事務局の所管及びこれに関連する事項を担当しています。

社会文教委員会

委員長 金子 武
副委員長 星野 幸夫
委員 丸山 聖浄
" 堀沢 哲男
" 山田 宗一郎

社会文教委員会は、町民課、福祉課、教育委員会の所管及びこれに関連する事項を担当しています。

産業建設委員会

委員長 渡部 庄平
副委員長 関 弘蔵

委員 星野 重雄
" 内山 五作
" 小西 勝平

産業建設委員会は、運動公園事業局、産業課、土木課、農業委員会、下水道課の所管及びこれに関連する事項を担当しています。

議会運営委員会

委員長 星野 重雄
副委員長 金子 武
委員 岡村 清
" 渡部 庄平
" 堀沢 哲男
" 古田島 博英

議会運営委員会は、議会の会期、議事、運営、研修に関する事項を協議しています。

小千谷地域 広域事務組合議会

議員 丸山 聖浄
" 山田 宗一郎
" 網 昭博

魚沼地域特別養護老人ホーム組合議会
議員 古田島 博英

監査委員は
角張喜一郎氏

なお、この日、臨時会は午前九時に開会。議長を選出、議席の指定などが行われ、続いて青柳町長が、開会にあたり挨拶を行い、「二十一世紀の歩みをたしかなものとするためには、常に行政の刷新合理化を図り、自主的・創造的行政を展開しながら新たに発想の転換を図り、人間性豊かな調和のとれた活力のある温かい町づくりのために精魂を打ち込みたい」と述べるとともに、臨時会に提案した議案の概要説明を行った。

提案された議案は、議会選出の監査委員の任期満了に伴う改選による人事、補正予算及び条例改正に伴う専決処分など四議案で、議会選出の監査委員に角張喜一郎氏(小高・五十一歳)が選任された。なお、専決処分はいずれも原案通り承認可決された。

大平沢川に 揚水機場が完成

東部地区(市街地)の内水排除 洪水時の水害防止に

東部地区で進められていた救急内水対策事業による、一級河川大平沢川の揚水機場が完成(写真)。このほど試運転も終わり、この六月一日から稼動し、台風や大雨による水害防止に備えることとなった。

大平沢川は、東部地区市街地の中央を流れ、一級河川松沢川と合流し、信濃川に流入する川幅約一・五mの小河川で、加えて、信濃川との高低差がないために、一旦集中豪雨や台風に見舞われ、洪水が

救急内水対策事業

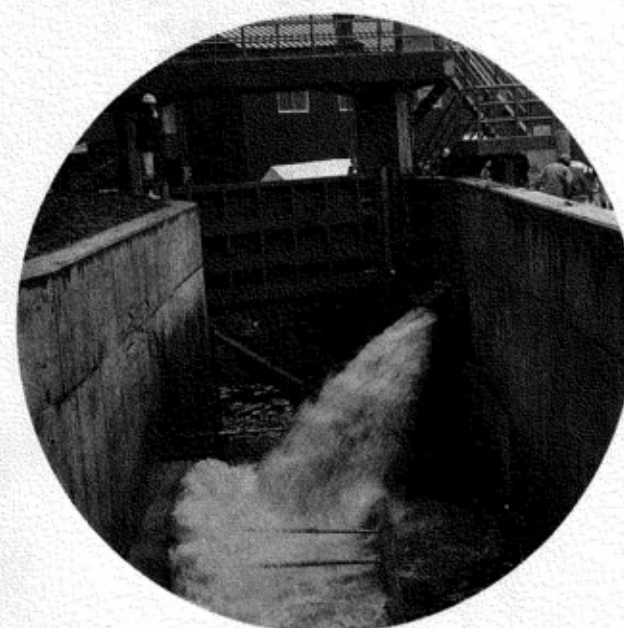
発生すると、信濃川の水勢におされて、逆流現象が起き、堪水状態となって溢水するなど、同河川の氾濫によって、たびたび同地区は水害に見舞われていた。

九十トン の水槽に 貯め排水

このため、町では同地区の



▲完成した水門と吸水槽(左岸)



▲水槽から2台のポンプで毎秒2tを排水



▲揚水機場の完成により水害の解消が図られた。写真は、大平沢川が溢れ水害に見舞われる。「56年8月撮影」クローン橋川口工場付近で

内水排除対策を、緊急の課題として県に強く要望していたもので、揚水機場は、大平沢川に水門を設置して、洪水時における信濃川の逆流を止めるとともに、同地内に降った雨水を九十mの吸水槽に貯め、ポンプアップにより水門下流に排水するもの。これにより、同地区の洪水等による水害防止が当面図られることとなった。

なお、同揚水機場は、松沢川合流点から上流約二十mのクローン橋の附近に設置され、水門(ゲート)をはじめ、吸水槽(九十m)やポンプ二台(一台毎秒一m³)、発電動機一基(三百七十五キロワット)、操作機械二台、取付水路(幅四m、長さ三十五m)吐出溝(二カ所)などの施設設備が行われ、立派な揚水機場が出来上がった。総工費は約一億五千万円。

人材育成

町づくり・地域おこしは 人づくりから……

川口町の
あしたを創造
する審議会

町づくり・地域おこしは人づくりから。人材の育成を図りながら、二十一世紀を展望した町づくりに向け、一昨年の八月に発足した「川口町のあしたを創造する審議会」は、現在これまでの調査、研究をまとめながら、町づくりへの意見や提言に向けて作業を進めている。

四つの専門部会 現在委員は五十四名

同審議会は、「町の活性化」、「社会資本の整備」、「教育、文化、スポーツの振興」、「高齢化社会の対応、健康対策など」の四つの専門部会で構成され、委員は、町内の若い世代層を中心に、農業、自由業、サラリーマン、主婦など、各層各界から現在五十四人。

町づくりへの提言の場 人材養成の場

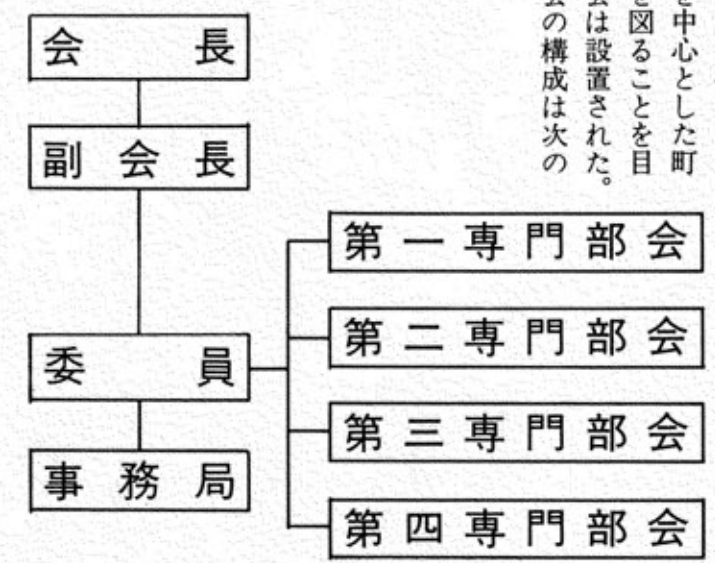
審議会は、各専門部会に分かれ、町からの諮問に答えるとともに、一方、町が何を考へ何をしようとしているかなど、広範な行政の仕事や取り組みについて勉強と、調査、研究を重ねながら、町づくりへの意見や提言を行い、アイデアを出し、町づくりのリーダーとして、地域おこしの原動力としての人材に伝えようという長期的な取り組みの場として、その人材の養成の場という大きな役割を持っている。

創造性と獨創性 のある町づくり に向け

なお、これからの町づくりは、創造性と獨創性のある町づくりを進めていかなければならない。そのためには、人づくりが重要な課題となっている。一方、情報化、高齢化、地域間競争の時代を迎え、ますます複雑、多様化する行政のニーズに 대응するために、住民の英知と協力をより一層結集するとともに、町づくりへの住民の積極的な参加を進めていく必要がある。こうした背景の中で、町の

将来と次の時代を担う若い世代層を中心とした「川口町のあしたを創造する審議会（略称・明創審）」を設け、来るべき二十一世紀を展望したよりよい地域社会を皆んなで創造し、豊かで活力のある町づくりを考えると、この人達から行政全般について、調査、研究、研修活動を行ってもらう、町の将来のリーダーとして、地域おこしの原動力としての人材育成を図りつつこれらの活動を通して、行政に若い発想と新風を導き、行政への意見や提言を行ってもらう、明創審を中心とした町民の町づくりを図ることを目的に、同審議会は設置された。以下、審議会の構成は次のとおり。

川口町のあしたを 創造する 審議会の構成



- コミュニティ施設、滞在型家族旅行村、リゾート施設、情報、公園広場、交流、観光、誘客、その他これらに類する活性化整備関係事項
- 国県道及び町道、農業、商業、企業、漁業、林業、地域基盤整備、河川、砂防、治山、克利雪、その他これらに類する社会資本整備関係事項
- 教育活動、社会教育、青少年健全育成、スポーツ、文化、人材育成、生涯学習、コミュニティ活動、その他これらに類する教育、文化、スポーツ振興関係事項
- 高齢者、保育所、保健衛生、消防防災、住宅、ガス、水道、下水道、廃棄物、公害、その他これらに類する居住環境整備関係事項

警察署長から 二人に感謝状を贈呈

車が転落 事故を目撃、110番通報 救助活動に協力

交通事故で、人命救助に一役買った広井恵美子さん（新発田市）と星野善辰さん（木沢）の二人に、小千谷警察署長から感謝状が贈呈された。事故は、去る五月五日（日）午前十一時二十分頃、木沢地内

の林道で軽四輪乗用車が、約百メートル下の谷へ転落、乗っていた夫婦二人が重傷を負ったもので、広井さんは、連休を利用して木沢の実家に帰省中、この事故を目撃し、すばやく110番通報し事故発生



▲小千谷警察署長から感謝状を受ける広井さん（代理）と星野さん（後方）

を知らせた。一方、星野さんはたまたま農作業から帰る途中現場を通りかかり事故を知り、危険をかえり見ずに崖下に下り、救助活動に協力した。現場は、険しく谷底まで見通しが悪く、目撃者がいなければ、転落事実さえ分からないほどで通報が遅れば生命も危ぶまれたと同県警。



▲幹部訓練「中隊編成」

町消防団 規律訓練で汗を流す！！

町消防団は四月二十八日（日）、規律訓練で汗を流した。これは、団員各自の規律心や指揮者の指導能力、団体行動に必要な団結力の養成と、九月に行われる総合演習に備えて、毎年この時期に実施しているもので、この日は、新入団員、班長以上の幹部、ラッパ隊が川口中学校グラウンドに集合、新入団員、幹部、ラッパ隊に分かれて午前中いっぱい訓練に取り組んだ。今年の新入団員は十五名で、初めての訓練に少し緊張気味。

指導は消防署員があたり、「集まれ」、「気をつけ」、「まわれ右、まわれ左」、「敬礼」、そして「三步前進め」、「右向け、左向け」など規律にかかせない基本動作が繰り返し行われ、署員の手ぶり身ぶりの指導にどの顔も一生懸命、たっぷりと基本動作が教えこまれた。

また、幹部訓練は、小隊編成・中隊編成を繰り返しながら、号令、命令を下して、幹部としての指揮者の訓練を行い総合演習に備えた。ラッパ隊は、現在十二名で編成され、隊長の下、楽符を片手に集合ラッパなどに挑み、演習や大会に備えていた。



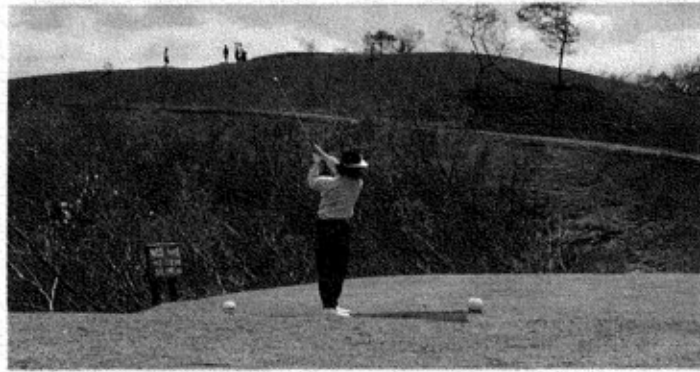
▲頼もしい新入団員「敬礼」も上手に



▲ラッパ隊 魚野川の土堤で



ファミリーゴルフ場
若者などで賑う



▲「ピクニック広場」を散策



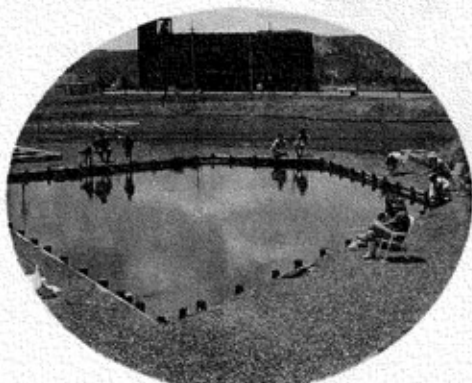
▲「動植物観察池」のどかな風景



▲「ローラースケートロード」親子で



▲「キャンプ場」で野外パーティ



▲「つり堀り」も盛況



▲「テニスコート」でいい汗流す



「オートキャンプ場」余暇をキャンプライフで……。



四月二十八日から始まった今年のゴールデンウィーク、皆さんはどんな休暇を過ごしましたか……。そこで、中山高原のキャンパス川口をカメラでキャッチしてみました。

この期間中、同キャンパス川口の「オートキャンプ場」には、関東方面などからの県外客が続々とキャンピングカーで乗り入れ、大勢の家族連れで賑わい、新緑の中で自然を思いきり満喫しながら、家族でオートキャンプを楽しんでいた。

また、ファミリーゴルフ場も、連日町内外から若者などが大勢訪れ、ゴルフを楽しみリフレッシュ。ローラースケートロードでは、お父さんやお母さんからシューズ、スケートをはかせてもらい、スケートに挑戦。そして、テニスやアスレチックで汗を流す若

ちなみに、この期間中に訪れた観光客らは、九千七百人余りで、昨年と比較すると約二千二百人増えた。特に、三年目を迎えたオートキャンプ場の利用者は二百四十人余り増え、ファミリーゴルフ場も三百人近く増えた。中でも、ピクニック広場には千人余りが訪れ、年々観光客は増大している。

期間中一万人
近くが利用
昨年より
約二千人の増

者や親子連れ、つり堀りで魚つり、散策、キャンプ場での野外パーティと、訪れた人たちは、思い思いに行楽の日をキャンパス川口で楽しんでいた。

カメラキャッチ ゴールデンウィークで 盛り上げ

キャンパス川口

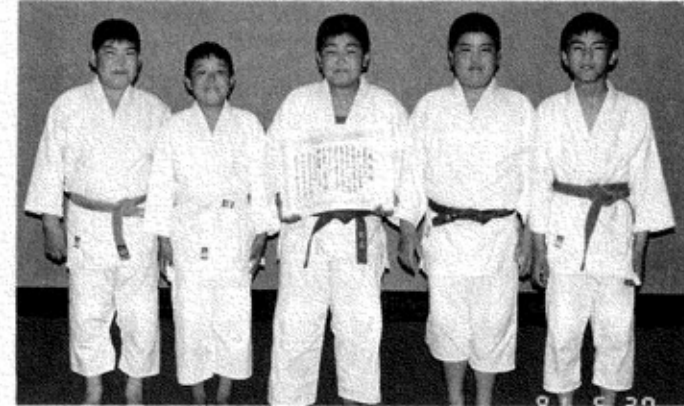
中越小学生 柔道で入賞

川口柔道会

第十二回中越地区小学生柔道大会で、スポーツ少年団川口柔道会が団体戦高学年の部で三位に入賞しました。

この大会は与板町と三島郡柔道連盟が主催で、五月十二日に与板町民体育館を会場にして、四十八チーム三百二十人の選手が参加しました。川口柔道会は、団体で低学年と高学年の二チーム個人戦も含めて十八選手が出場、高学年は二十五チーム中三位に入賞したもので、序盤では長岡、三条チームを退けて善戦、準決勝で惜しくも優勝チームに勝を譲りました。また、個人戦でも全員が健闘しました。入賞チームは次のとおり。

スポーツの町宣言



▲三位に入賞したスポーツ少年団川口柔道会のメンバー

- | | | |
|----|-------|----------|
| 先峰 | 古田島 亮 | (野田 6年) |
| 次峰 | 喜多村裕介 | (川口 6年) |
| 中堅 | 黒島正登 | (川口 6年) |
| 副将 | 関 拓哉 | (西川口 5年) |
| 大将 | 渡部 多次 | (川口 6年) |

写真右から

少年野球開幕

東部ファイターズ入賞

郡大会で

少年野球が開幕し、第二十回郡小学生親善野球大会に当町から四チームが参加、東部ファイターズが四位に入賞しました。

大会は小出町野球協会が主催、五月十八日、十九日の両日に小出小グラウンドで行われ、郡内の十三チームが熱戦を展開しました。川口からはファイターズをはじめ西川口球友クラブ、泉水スポーツ少年団、田山若獅子が出場、まだシーズンが浅いため選手の動きはよくないですが、これから鍛えられることでしょう。



▲郡内の少年野球健児たち



▲体と心を鍛える少年たち

剣道の 実技講習

生涯スポーツ推進事業の最初の行事として、剣道スポーツ少年団の実技講習会が開催されました。

講習会は五月十二日、福祉センターで行われ、小出警察署勤務の計良氏を講師として、約五十人の剣道少年とその保護者が参加、少年たちは打ち込みを汗を流しました。また当日は、計良氏が指導に当たる湯之谷村の少年も来町して交流がありました。

今年も 生涯スポーツ推進事業 少年・親子・婦人の 三本柱で

教育委員会は、本年度から「生涯スポーツ推進事業」に取り組みことにし、このほど体育指導委員や地域スポーツ推進員等の関係者に、年間計画を発表して協力を求めました。

この事業は県からの補助金をうけて、

- 1、少年スポーツクラブの育成
 - 2、親子スポーツ活動の推進
 - 3、婦人スポーツ活動の推進
- を柱にして、各種教室や大会、クラブ育成、指導者研修など多様な行事を予定しています。補助事業の内容
- 少年スポーツ
 - ・スポーツ少年団の育成、活動強化
 - ・野球、柔道、剣道、卓球、ジュニアスキー
 - 親子スポーツ
 - ・親子スキー教室
 - ・親子レクリエーション教室
 - ・ファミリーハイキング
 - ・親子登山
 - ・体育祭
 - ・ふくろうウォーク
 - ・町民テニス大会
 - 婦人スポーツ
 - ・エアロビクス教室
 - ・太極拳教室
 - ・硬式テニス教室
 - ・ゴルフ教室
 - 研修等
 - ・指導者研修
 - ・実技研修
 - ・スポーツシンポジウム

子育てテレホンサービス<6月の内容>

期間	分野	内容
6/3~6/9	幼児期	親の育児責任。親の願いと家庭教育。目標をきめて心を育てる。
6/10~6/16	小学生期	小さいうちからわがままを押さえる。家庭のきまり。きまりを守る大切さ。
6/17~6/23	幼児期	近くの他人を大切に。核家族の不安。近隣との交流。
6/24~6/30	小学生期	しつけとは。しつけと社会生活。しつけで大切なこと。

ダイヤルして
みませんか!!
八九一四三六三

「子育て
テレホンサービス」

生涯学習の情報提供として教育委員会が行っているテレホンサービスは、利用したい方が定められた番号に電話をかけて、内容をきき取るしくみで、一週間ごとに内容が変わり、夜間や日曜日でも利用が可能なため好評です。一度おためしください。

暮らしの ポイント

卵を使った料理をされる家庭は多いと思いますが、卵の保存方法や鮮度の見分け方などを存じでしょうか。

卵の置き方なんてどう置いてもいいように思われがちですが、実は、卵は生きていて、呼吸をしているので、置き方一つで卵の鮮度もちがいが大分違ってきます。

卵には「気室」と呼ばれる空気の部屋があり、この部屋を通して、外界と呼吸しています。ですからこの部分を下にして置いてしまうと、卵はいわゆる「呼吸困難」に陥り、鮮度が早く落ちてしまいます。

不安定でも、卵の先のとがったほうを下に置くようにして保存しましょう。

古い新鮮いかは、外見からでは分かりにくいのですが、卵は古くなると水分が蒸発し、比重が軽くなります。一リットルの水に小さじ一杯の塩を加え、薄い塩水をつくり、このなかに卵を入れ、浮いてくるのが古い

卵 ア・ラ・カルト

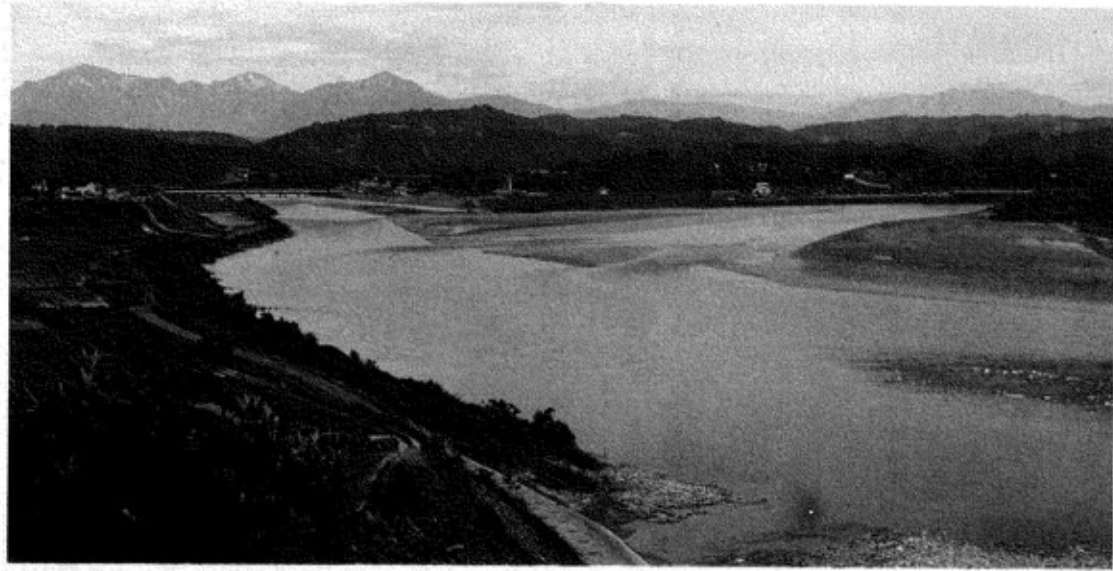
保存は「気室」を上にする



卵で沈めば新しい卵です。ゆで卵と生卵も見分けがつきにくいのですが、横向きにしてクルクル回すとよく回るのがゆで卵。ゆで卵は重心が安定しているからよく回りますが、生卵は不安定で、すぐに動きが止まってしまいます。

卵を割る際には、コップがあります。まな板や茶碗の角にぶつけて割る人が多いようですが、こうするとフシヤと割れて、細かい殻が入ったり、黄身を出すときに壊れたりしてしまいます。

そこで、角にぶつけるよりは、まな板などの平面にコップと当てて割るほうが、きれいにひびが入り、内側の薄い膜が残るので、そこを静かに割れば、殻の破片が入る心配はありません。



<詳細は川口町役場総務課にお問い合わせ下さい>

信濃川写真コンテスト 作品募集

大河津分水完工 60周年記念

信濃川及び大河津分水路の秘蔵写真も募集

今年、信濃川治水事業の重要な役割を果たしている大河津分水路が昭和6年に完成して以来60周年を迎えます。これを機会に信濃川及び大河津分水路の戦前の秘蔵写真を募集し、一般に公開したいと考えております。手持ちのものが有りましたら合わせて応募ください。応募された方には、記念品をもしなく進呈いたします。

主催 大河津分水完工60周年記念事業実行委員会
協賛 建設省信濃川下流工事事務所、建設省信濃川工事事務所
後援 (社)北陸建設弘済会
対象地域 信濃川下流沿川市町村連絡会、信濃川沿川市町村連絡会
募集作品 新潟県内の信濃川に注ぐ川で撮影されたもの
 未発表のもので一人二点以内とし、アマチュアの方に限ります。
 印画紙のサイズはカラー、白黒ともサービス版以上四ツ切りまでとし、スライド、組写真は除きます。

平成3年8月末日
 入選作品決定次第各市町村広報紙等を通じて行います。なお、入選者には、平成3年9月末日頃までに通知します。
 審査員は全日本写真連盟関東本部委員長永竹松氏外5名で厳正に行います。

優秀作品には賞状と賞品を、入選作品には賞品を進呈します。
 〒940 長岡市信濃1丁目5番30号
 建設省信濃川工事事務所 管理第一課
 TEL 0258(32)3020

及び左記信濃川市町村連絡会各市町村役場 総務課
 ・長岡市(広報課) ・小千谷市 ・十日町市 ・分水町
 ・寺泊町 ・与板町 ・中之島町 ・越路町
 ・川口町 ・川西町 ・堀之内町 ・中里村
 ・小出町 ・六日町 ・大和町

細則

- (1) 応募作品は返却致しません。なお、入選作品については後日ネガを提出していただきます。
- (2) 入選作品の著作権は主催者との共有とします。
- (3) 応募作品の裏側に、所定事項を記入した応募票(自作も可)を貼付してください。
- (4) 入選作品は大河津分水完工60周年記念式典会場のほか、流域内市町村の数会場で展示します。

児童手当制度の改正 平成4年1月1日から実施

一人目のお子さんから受け取れます

子どもを健やかに産み育てるための環境づくりの重要な柱として、児童手当制度が改正されます。今回の改正では、いままで二人目のお子さんから支給されていた児童手当が、一人目のお子さんから支給されるようになります。

支給額は、一人目と二人目のお子さんが月額5千円、三人目以降のお子さんが月額1万円となります。支給期間も段階的に変更していき、最終的には、すべてのお子さんの支給期間が3歳未満となります。この改正は、平成4年1月1日から実施されます。



月額で五千円で 三歳未満まで支給されます

核家族化が進み、女性の社会進出が増え、出生率が低下している現在、子どもと家庭をめぐる状況は大きく変化しています。こうした状況の変化を踏まえ、子どもを健やかに産み育てるための環境づくりを、総合的に進めていくことが課題となっています。なかでも、子育ての経済的な支援を行う児童手当制度は、こうした環境づくりの重要な柱として位置づけられます。

支給期間の変更のため 平成六年一月まで段階的に実施

改正のポイントは、次のとおりです。
①一人目のお子さんから、児童手当を受けられるようになります(現在は二人目のお子さんから)。なお、一人目のお子さんについて、
②手当の月額は、一人目と二人目のお子さんについて五千円、三人目以降のお子さんについては一万円になります(現在は、二人目のお子さんについて二千五百円、三人目以降のお子さんについては五千円)。
③手当を受け取ることができ

るため、一月二日以後に生まれたお子さんが、二人目以降については、五歳未満のお子さんが支給の対象になります。
■平成五年一月十二月
一人目については、平成三年一月二日以後に生まれたお子さんが、二人目以降については、一月二日以後に生まれたお子さんが、二人目以降については、

四歳未満のお子さんが支給の対象になります。
■平成六年一月以降
三歳未満のすべてのお子さんが、支給の対象になります。また、今回の改正に伴い、新たに支給の対象となる一人目のお子さんをおもちの家庭は、前もって今年の十一月から申請することが出来ます。なお、現在手当を受けている家庭は、今年

期間は、三歳未満までとなります(現在は小学校入学前)。
児童手当の支給期間を三歳未満とするのは、次のことを考慮したからです。
(ア)子どもが乳幼児の間は、人間形成として特に重要な時期であり、育児に手がかり、子育てに専念しなければならぬことが少なくないこと。
(イ)乳幼児や年少の幼児を養育する家庭は、両親とも年齢が若い場合が多く、収入が低い時期と考えられること。

より積極的な支援をしていくことが必要です。
今回の児童手当制度の改正は、こうした世代と世代の助け合い、育児支援という考えから行うものです。

改正の主な内容

	現 行	改正後
支給対象	第2子以降	第1子以降
支給期間	小学校入学前	3歳未満
支給額	第1子	5,000円(月額)
	第2子	2,500円(月額)
	第3子以降	5,000円(月額)
		10,000円(月額)



の六月中に、現況届を提出する必要がある。
詳しくは、役場福祉課にお問い合わせください。

危険物取扱者の 免状申請

免状の書換えは、消防法の改正に伴い、平成元年四月一日から従来の「本籍等書換え」の他に、十年毎に免状の「写真書換え」が必要です。該当者は次により申請してください。
★申請時期等
(1)本籍等書換え
本籍(県名の移動のみ)、氏名その他に変更が生じたとき。
ただし、免状の交付を受けてから十年以上経過したとき。
(2)写真書換え
免状の交付を受けてから十年以上経過したとき。
ただし、昭和五十七年三月三十一日までに免状の交付を受けている者は、猶予期間があり、平成四年三月三十一日までに写真の貼り換えを行えばよいことになっています。

申請に必要な書類等、詳細については消防試験センター新潟県支部
☎(025)331-144
四へお問い合わせください。

消費者の苦情や相談、疑問にこたえる

メロンは野菜か果物か？ 知っていますか 農林水産消費技術センター



次のような消費者の声を、最近よく聞きます。「生イクラを買ったが人造イクラではないか」「水煮たけのこの油臭を感じたので調べてほしい」「ソーセージの添加物について教えてほしい」

こうした消費者のみなさんの声にこたえる機関が、四月からオープンしました。これが農林水産消費技術センターで、全国に十一か所あり、数々の質問に応じています。

問い合わせは 電話でも持ち込みでも

これまでに受け付けた相談の内容には、「即席めん安全性について」から「メロンは野菜なのか果物なのか」といったものがあります。例えば、メロンについての回答例ですが、「農林水産省では、永年性の植物は果物として、一年性の植物は野菜として取り扱っていますので、メロンは野菜に分類されます」となります。

こうした相談は、電話での問い合わせでも、調べてほしい食品をじかに持ち込んでいただいても結構です。相談の結果や情報は、ビデオやパンフレットで消費者に分かりやすくお知らせしています。さらに健康的な食生活のための学習会なども各地で開いています。

新しい食品や輸入品の品質もチェック
センターでは、消費者相談の

食品の分析検査には 長年の経験と実績

農林水産消費技術センターの前身は農林規格検査所で、JAS（日本農林規格）の製品検査や工場の指導をしてきました。そのため、食品の分析検査には長年の経験と実績があります。

いままでも消費者からの苦情や相談を受けていましたが、新たに消費者の相談窓口を設けました。東京には「消費情報部」、そのほかのセンターと支所には「消費科学課」を設け、相談に応じています。

☎ (0120) 377-1450

ほかに、次々と発表される新食品や輸入品の品質もチェックしています。「食品の成分成分と表示が一致しているか、食べごろはいつで、どのくらい日持ちがするのか、また、どのように保存するのが最適かなど」を調査・分析しているのです。

日ごろ食品に関する苦情や相談、疑問点がありましたら、近くの農林水産消費技術センターまでご相談ください。

言葉や身体の不自由な方に

六月一日から 「ファックス110番」 スタート……

県警では、言葉や身体等が不自由な方が犯罪の被害にあったり、目撃した場合、あるいはその他の事情で、警察官にきてほしいときなどの通報を受けするため、「ファックス110番」が六月一日からスタートします。

なにかあったときは、次の「ファックス110番通報用紙」の記入例を参考に、通報していただければ、近くの交番やパトロールカーの警察官がいつでも急行しますのでご利用下さい。

◆運用開始日

平成三年六月一日(日)

◆ファックス番号

0120—279110

(料金は無料です)

ファックス110番通報用紙(記入例)

用件	例えば(簡単に記入して下さい) ○泥棒に入られた ○押し売りがきて困っている ○相談したいことがある
住所	○近くに大きな目印となる建物等がありましたら付け加えて記入して下さい。 例えば、「〇〇商店の隣」などのように。
名前	
FAX番号	○市外局番から記入して下さい。
記事欄	○用件の詳しい内容等、ほかに書き加えたいことがありましたら記入して下さい。

わかりました
警察官がむかっています。
しばらくお待ちください。

警察本部 110番係
(0120-279110)

※ファックス110番を受理した場合、通信指令室から相手方に連絡する返信用文書

JR信濃川発電所 からのお願い

JR信濃川発電所では、河川における水難事故防止のため、宮中取水ダムから小千谷市千谷島までの信濃川沿岸に十四箇所のダム放流警報設備を設置してあります。

ダムから放流するときには事前に吹鳴して、河川内で作業している人や河川で遊んでいる人達の安全を図るため注意を呼びかけております。そこで、設備に隣接している住民の皆様、吹鳴音等により御迷惑をおかけしておりますが、地域の人々の安全を守るための設備でありますので、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

連続休暇をとり 自然のなかで心身をリフレッシュ!!

家族とともにほっとウイークを過ごそう

青い海と空、きらめく太陽の季節がやってきました。そこで、連続休暇(ほっとウイーク)をとり、海水浴やサマーキャンプなど、積極的に自然のなかで心身のリフレッシュを図ってはいかがでしょう。連続休暇は、健康にはもちろん、家族とのコミュニケーションを深めるにも絶好のチャンスです。

夏の暑い時期にほっとウイーク——夏の恒例行事にしたいですね。



特別地方消費税 の免税点が 引き上げ

地方税法の一部改正により特別地方消費税(旧、料理飲食等消費税)の免税点が平成三年七月一日から次のとおり変わります。

利用行為区分	免税点		税率
	新	旧	
料理店、飲食店、スナック等で飲食した場合	7,500円	5,000円	3% 左記免税点を超えた時
旅館等で宿泊した場合	15,000円	10,000円	

「事業所統計」の調査に ご協力下さい

七月一日現在で、平成三年事業所統計調査及び商業統計調査が全国いっせいに終わります。この二つの調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な統計調査です。

調査の対象となるのは、農林漁家を除くすべての事業所です。事業所統計調査は、事業所をもれなく調査して、わが国の産業構造や、事業活動の実態を明らかにするために行われます。商業統計調査は「商業の国勢調査」ともいえるもので、全国の卸売・小売業の商店をもれなく調査し、商店の販売活動の実態や分布状況などを明らかにします。

六月下旬、調査員が調査票の記入をお願いに、各事業所、商店を訪問いたしますので、ご協力ください。

なお、調査は統計上の目的以外に使用することは固く禁じられており、各事業所、商店のプライバシーは、法律によってしっかりと保護されます。

疑問なことがありましたら小千谷財務事務所課税課(問税係)までお問い合わせください。
☎ 0120-581816